

活動報告（2月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 生産振興課・企画経営課・地域振興課

表題：令和7年度浜名湖アグリフォーラムが開催されました

日時：令和8年2月18日（水）

場所：静岡県浜松市浜名区



【 パネルディスカッションの様子 】

2月18日（水）に、なゆた・浜北（大会議室）で、令和7年度浜名湖アグリフォーラムが開催されました。オンライン併用で開催され、県内外から75人が出席しました（うち、参加者58人、実行委員・講師・スタッフ17人）。

当所は本フォーラムの事務局として、企画から運営まで、全面的に協力しています。今回は、「浜松市農業経営塾交流セミナー」として開催し、経営塾コーディネーター大久保氏のもと、経営塾受講生とフォーラム実行委員及び参加者と一緒に農業課題について考え、交流を深めることで、地域農業の活性化を図りました。

全体のタイトルは、「“人がいない”から始めた新しい挑戦」“現場農家が語る、仕組みと技術で支える未来の農業”とし、内容として、「人手不足」をテーマに、パネルディスカッション及び浜松市農業経営塾受講生の事業計画の発表を行いました。

パネルディスカッションは2部構成で実施し、第1部では、機械化、スマート農業、DXによる作業効率化による解決方法、第2部では、障がい者雇用、スキマバイト、外国人労働者など多様な人材を雇用することによる解決方法等を議論しました。また、スマホでQRコードを読み取れば誰でも質問できるアプリでリアルタイムに質問を募集し、寄せられた質問への回答を通

してさらに議論が深められました。

本フォーラムは、農業生産者や農業を応援する人が一堂に会し、より良き未来のために夢や展望を語り合い、互いに学び育て合うことで新たな可能性を発見していくことを目的に、年1回開催しています。

西部農林事務所は、今後も浜名湖アグリフォーラム実行委員会の活動を支援していきます。

※当日、会場の参加者に配布した人手不足解消の事例集は、当所ホームページでデータ公開しています。